

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 肝炎ウイルス陽性者の follow up 率と予後調査

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター / 国府台病院 消化器・肝臓内科 肝疾患研修室長/第一肝疾患室医長 是永匡紹（統括）

診療情報等の提供先：鳥取大学医学部附属病院第二内科診療科群 特命助教 的野智光

【研究分担施設・研究責任者】

- ・久留米大学内科学講座消化器内科部門 准教授 井出達也
- ・別紙参照

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦 2014 年 12 月までに受診
- 2) 受診科：久留米大学病院消化器センターおよび共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：①2014 年までに同センターに受診した HBs 抗原陽性かつ HBe 抗体陽性で抗ウイルス剤を使用されていない B 型肝炎患者②2016 年までにインターフェロンや経口抗ウイルス剤によりウイルス排除に成功した C 型肝炎患者

【診療情報等の項目】

診療情報等：年齢、性別、初診日時、HBs 抗原、HBe 抗原、HBe 抗体、HBV DNA 量、血小板数、AST、ALT、genotype、核酸アナログ投与の有無、継続受診の有無、継続受診期間、受診できない理由、肝がん合併の有無、他科疾患の有無等

授受の方法：  郵送・宅配  電子的配信  直接手渡し  その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、肝炎ウイルス 陽性者の受診状況を調査することにより、適切な診療を行う根拠を確立することを目指します。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦 2021 年 3 月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門 准教授 井出達也

問い合わせ担当者：久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門 准教授 井出達也

電話: 0942-31-7561（上記講座直通）

E-mail: ide@med.kurume-u.ac.jp

【研究分担施設・研究責任者】(続き)

北海道大学/小川浩司、山形大学/上野義之、東北大学/井上淳、仙台厚生 病院/近藤泰輝、群馬大学/柿崎暁、東海大学/立道昌幸、横浜市立大学/齊藤聡、東京慈恵医科大学/柳 澤裕之、武蔵野赤十字病院/板倉潤、埼玉医科大/持田智、千葉大学/島井健一郎、信州大学/松本昌博、山梨大学/坂本穰、新潟大学/寺井崇二、順天堂大学附属静岡病院/玄田拓哉、浜松医科大学病院/小林良正、愛知医科大学/米田正人、名古屋大学/石上雅敏、藤田保健衛生大学/吉岡健太郎、名古屋市立大/井上貴子、岐阜大学/末次淳、富山県立中央病院/酒井明人、金沢大学/島上哲朗、大阪市 立大学/榎本大、岡山大学/池田房雄、福山市民病院/坂口孝作、鳥取大学/的野智光、島根大学/佐藤秀一、山口大学/日高勲、下関医療センター/山下智省、愛媛大学/日浅陽一、香川県立中央病院 /高口浩一、佐賀大学/江口有一朗、宮崎大学/永田賢治、大分大学/本田浩一、船橋中央病院/横須賀収、札幌医科大学/廣田健一